

## 役員報酬及び費用弁償規程

### (目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人泰然会（以下「法人」という。）定款第 8 条及び第 21 条の規定に基づき、法人の役員、評議員、評議員選任・解任委員会外部委員（以下「役員等」という。）の報酬及び費用弁償に関する事項を定める。

### (報酬)

第2条 法人の人事労務、財務、運営等の職務を分掌するなど経営管理に携わる役員等に対して報酬を支給する。ただし、役員等が職員である場合及び、報酬相当額が支払われた場合には適用しない。

- 2 法人の役員等に対して次の業務に従事した場合に報酬を支給する。
  - (1) 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会への参画
  - (2) 理事会で決定された特別な業務への従事
  - (3) 法人が主催する行事・業務等への参画
  - (4) 法人を代表しての諸行事・会議等への出席
- 3 第 2 項の報酬の額は、時間給 2 千 5 百円とし、業務の都度支払う。ただし、連続して業務に従事する場合には、月単位で支払うことができる。

### (費用弁償)

第3条 役員等が、理事会、評議員会又はその他の会議に出席するため、あるいは法人の業務のために旅行したときは、その費用を弁償する。ただし、業務の主催者等から費用弁償額相当額が支払われた場合には、これを弁償しない。

- 2 費用弁償額は、職員の旅費規程に準じて、役員等の居住地から計算し算定された交通費の実費額及び宿泊料とする。
- 3 費用弁償は、業務の都度支払う。ただし、連続して旅行した場合には、月単位で支払うことができる。

### 附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。